

セマンティックWebとW3Cの活動 (概要)

慶應義塾大学 齋藤信男

Web Service と Semantic Web

- ACミーティングでのSpecial セッション
 - Web Service—Reality and Strategy
 - Semantic Web—Implementation Experience

Semantic Web Service

- 両者の融合
- Web Service—
 - 分散型アプリケーション実行環境
- Semantic Web—
 - 知的処理支援環境

W3Cの役割

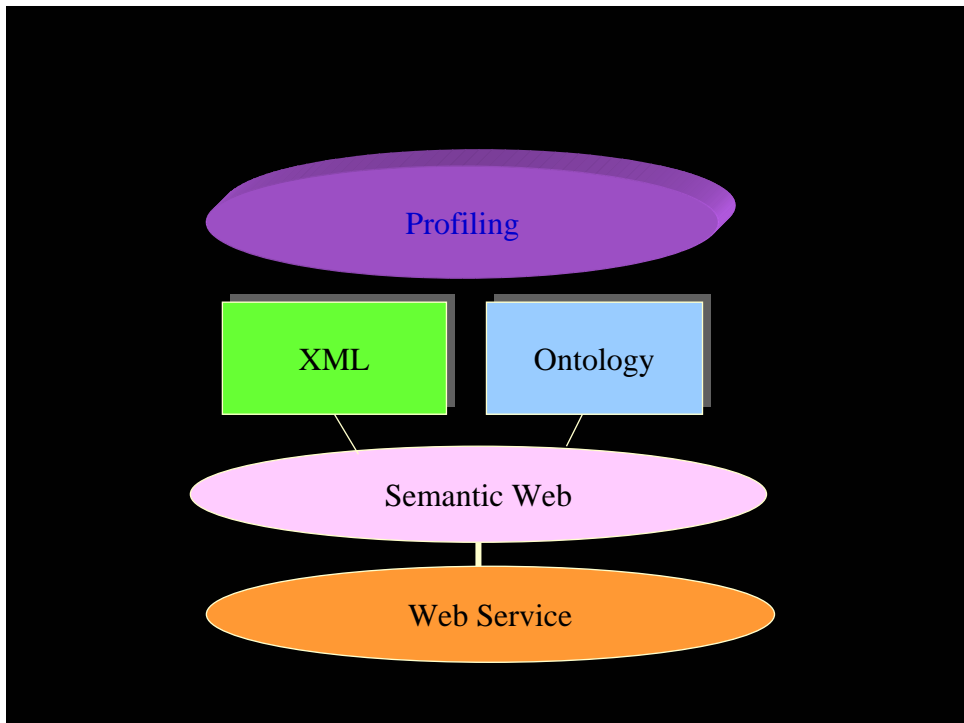
- 標準化制定
- Implementationは必ずしも役割としない
- 新しい方向、技術の研究も行っていく

横断的な技術の一般化、共通化

- WAI(Web Accessibility)
- 国際化
- QA(Quality Assurance)

Profiling

- 昔来た道か？
- OSI、OSE(Open System Environment)
- Profileーパラメータ、オプション
- Semantic Web ServiceはOSEとなるか？
 - XMLの特化の選択
 - Ontologyの選択
 - 究極のアプリケーション実行環境



まとめ

- 将来にわたる求心力の維持
- わが国のWeb技術への刺激
 - Mobile
 - Non PC
- Patent Policyの実験